平成24年度　杉並区事務事業評価表

事務事業名	予防接種	款	4	項	5	目	5	事業	1	整理番号	345
担当部課名	杉並保健所保健予防課・健康推進課	係名	保健予防係 健康推進係	連絡先電話番号	4525	昨年度整理番号	352				
（平成23年度担当部課名）	杉並保健所保健予防課	予算事業区分	既定事業								

事務事業の概要

事業開始　昭和　23　年度　　☑ 主要事業

対象　☑ 個人　☐ 世帯　☐ 団体　☐ その他　☐ 内部管理

法令に定める接種年齢に該当する区民及び、杉並区が費用助成を行っている任意予防接種の接種年齢に該当する

根拠法令等
(1) 予防接種法
(2) 特別区予防接種相互委託協定書

事業の目的・目標　（対象をどのような状態にしたいのか）

○ジフテリア、百日せき、破傷風、急性灰白髄炎、麻しん、風しん、日本脳炎、結核（以上一類）、インフルエンザ（二類）の疾病の発生及びまん延を防止します。
○任意予防接種の費用を助成することで、予防接種を受けやすい環境を作り、疾病予防を推進します。

活動指標名（式）

(1) 一類予防接種の接種件数

(2) 二類予防接種の接種件数

活動内容　（事務事業の内容、やり方、手順）

○法令で定められた予防接種を実施する。
○保護者が予防接種について正しく理解し、接種するよう、普及啓発を行う。
○一部の任意予防接種に対し、接種費用の助成を行う。

成果指標　※（代）＝適当な指標がない場合の代替指標

成果指標名(1)	1歳6か月児健診受診者の麻しん、麻しん風しん混合予防接種の接種率
算定式・指標の説明等	接種件数÷対象者数×100
成果指標名(2)	(代)一類予防接種の接種率
算定式・指標の説明等	接種件数÷対象者数×100

区分		単位	21年度 実績	22年度 計画	22年度 実績	23年度 計画（目標値）	23年度 実績	24年度計画	計画（目標値）に対する23年度の達成率　%
指標	活動指標(1) ①	件	46,180	47,969	65,809	61,937	61,232	66,036	98.9
指標	活動指標(2) ②	件	54,802	67,193	56,719	61,610	53,871	60,341	87.4
指標	成果指標(1) ③	%	88.0	92.0	89.2	95.0	88.4	95.0	93.1
指標	成果指標(2) ④	%	81.9	90.0	84.6	90.0	90.1	90.0	100.1
総事業費・コスト把握	事業費 ⑤	千円	557,620	1,051,086	961,661	1,462,645	1,357,551	1,273,651	23年度予算執行率%　92.8
総事業費・コスト把握	(内)投資的経費等 ⑥	千円	0	0	0	0	0	0	
総事業費・コスト把握	(内)委託費 ⑦	千円	449,571	764,302	720,746	630,631	622,652	654,791	
総事業費・コスト把握	職員数（常勤｜非常勤） ⑧	人	4.35 / 0.01	5.91 / 0.01	6.40 / 0.11	6.31 / 0.21	7.49 / 0.31	7.29 / 0.91	
総事業費・コスト把握	人件費 (内)常勤職員分(超勤分含) ⑨	千円	38,624	52,717	57,088	56,159	66,661	64,881	
総事業費・コスト把握	人件費 (内)非常勤職員分 ⑩	千円	28	30	325	647	955	2,803	
総事業費・コスト把握	総事業費⑤+⑨+⑩ ⑪	千円	596,272	1,103,833	1,019,074	1,519,451	1,425,167	1,341,335	
総事業費・コスト把握	単位あたりコスト(⑪−⑥)÷① ⑫	円	12,912	23,011	15,485	24,532	23,275	20,312	
総事業費・コスト把握	財源 受益者負担分 ⑬	千円	0	0	0	0	0	0	
総事業費・コスト把握	財源 国からの補助金等 ⑭	千円	0	0	0	0	0	0	
総事業費・コスト把握	財源 都からの補助金等 ⑮	千円	34,949	27,159	92,083	227,611	185,234	211,604	
総事業費・コスト把握	財源 その他の補助金等 ⑯	千円	29,661	20,620	41,210	29,750	33,697	30,006	
総事業費・コスト把握	財源 特定財源計⑬+⑭+⑮+⑯ ⑰	千円	64,610	47,779	133,293	257,361	218,931	241,610	
総事業費・コスト把握	財源 差引：一般財源⑪−⑰ ⑱	千円	531,662	1,056,054	885,781	1,262,090	1,206,236	1,099,725	
総事業費・コスト把握	受益者負担比率⑬÷⑪	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

特記事項

・日本脳炎予防接種の特例対象者について、20歳未満まで接種可能となったことにより接種件数が増加しています。
・任意予防接種に対する費用助成が増加しています。

平成24年度　杉並区事務事業評価表

整理番号	345

		内　　容	規模	単位	事業費（千円）
23年度の事業実施状況	(1)主な取組み	子どもの定期予防接種			470,499
		高齢者インフルエンザ			133,798
		任意予防接種費用一部助成			675,031
		健康被害救済			32,172
		その他（印刷ほか事務費、医師報償費、パートタイマー報酬等）			46,051
	(2)事業実績	平成23年4月より、1歳から就学前の小児に対する水痘、おたふくかぜワクチンの費用の一部助成を実施しました。 平成23年5月から予防接種法施行令の改正により日本脳炎予防接種の対象年齢が20歳未満まで拡大され、さらに麻しん風しんの予防接種はMR4期の対象に平成23年度のみ高校2年生が追加となりました。 また、ワクチンの供給量不足により、高齢者肺炎球菌予防接種の接種期間を1か月間、子宮頸がん予防ワクチンの予防接種は1年間延長しました。			

事業環境の変化	事業開始当初から現在までの変化	・一類予防接種の接種率　平成13年度　78．0%　　平成23年度　90．1% ・高齢者インフルエンザ対象者数（65才以上）　平成13年度　91，301人　平成23年度　106，989人
	事業に対する住民の意見（事業に対する期待・要望・苦情など）	・日本脳炎の予防接種の積極的勧奨の差し控えにより接種を受ける機会を逸した者（特例対象者）に対して、対象年齢が20歳未満まで拡大されたことにより、接種方法や接種のスケジュール、予診票の交付方法等について、多数の問い合わせがありました。 ・また、それに伴い特例対象とならなかった区民から、どうして対象とならないのかとの問い合わせもありました。
	今後の予測	・24年9月から、ポリオワクチンが生ワクチンから不活化ワクチンへと切り替えられ、接種方法が集団接種から個別接種となる予定です。また、不活化ポリオ＋DPTの4種混合ワクチンの導入も予定されています。これらのワクチンの導入時には、ワクチン供給量の不足や、混乱が予想されるため、丁寧な広報が必要です。 ・予防接種法の改正があり、現在任意接種となっている予防接種の一部が、定期予防接種になることが予想されます。
評価と課題		近年、ワクチンで防げる病気は可能な限り防ごうという考えが世界標準になってきています。そのため日本においても予防接種の制度変更の検討が行われています。杉並区では国の制度変更に先がけて、任意予防接種への費用助成を行っていますが、財政的な負担は大きく、支出額及び事務量が大幅に増加しています。予防接種システムの導入により事務の効率化を図っていきます。

改善・見直しの方向（中長期）	今後の方向性（見直しの視点）	Ⅰ　事業の方向性	◉ 拡　充　　○ 現状維持　　○ 縮　小　　○ 廃　止
		Ⅱ　事業の改善	○ 事業内容の変更　　◉ 実施方法の変更

予防接種法政省令の改正が今後も頻繁に行われることが予想され、事務処理がより複雑になるとともに、対象者の把握が重要となってきます。このような動きに対応するため、予防接種システムを導入し、未接種者への勧奨を行うことで接種率の向上を目指し、感染症の発生予防とまん延防止を図ります。また、システム化することにより、委託料計算や各種統計等の事務処理の改善が見込まれます。さらに区民からの接種歴照会への対応が改善され、サービス向上となります。

特記事項	

平成24年度　杉並区事務事業評価表

事務事業名	感染症予防・発生時対策	款	4	項	5	目	5	事業	2	整理番号	346
担当部課名	杉並保健所保健予防課	係名	感染症係	連絡先電話番号	4525	昨年度整理番号	353				
（平成23年度担当部課名）	杉並保健所保健予防課	予算事業区分	既定事業								

事務事業の概要

事業開始　昭和　50　年度　　☐ 主要事業

対象　☑ 個人　☑ 世帯　☑ 団体　☑ その他　☐ 内部管理

一般区民
感染症患者及びその接触者等

根拠法令等
(1) 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律
(2) 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律施行令

事業の目的・目標　（対象をどのような状態にしたいのか）

○感染症発生時に迅速的確に対応し、まん延の防止を図るなど区民の健康を守ります。
○区民が感染症に関する正しい知識を持ち、自ら感染症の予防ができるようになります。

活動指標名（式）

(1) 結核患者に対する保健指導件数（訪問、面接、電話等）
(2) HIV等性感染症相談件数（電話相談含む）

活動内容　（事務事業の内容、やり方、手順）

○結核患者へ適切な医療費公費負担や服薬支援等による療養支援を行う。また、感染者の早期発見のため、接触者調査や検査を行う。
○HIV等性感染症の早期発見のための検査と予防の普及啓発を実施する。
○感染症の発生を早期に探知し疫学調査を行うとともに拡大防止のための指導を行う。
○区民が感染症やその予防方法についての正しい知識をもてるよう普及啓発を行う。

成果指標　※（代）＝適当な指標がない場合の代替指標

成果指標名（1）	治療失敗率
算定式・指標の説明等	治療が失敗中断した患者数÷結核患者数
成果指標名（2）	（代）保健所HIV抗体検査数
算定式・指標の説明等	即日検査委託分を含む

指標

区分	単位	21年度 実績	22年度 計画	22年度 実績	23年度 計画（目標値）	23年度 実績	24年度 計画	計画（目標値）に対する23年度の達成率　%
活動指標（1）　①	件	2,062	2,100	2,981	2,270	2,946	2,270	129.8
活動指標（2）　②	件	2,047	2,780	2,150	2,780	2,175	2,780	78.2
成果指標（1）　③	%	2.4	5.0	1.1	5.0	2.4	5.0	48.0
成果指標（2）　④	件	904	1,270	946	1,270	1,013	1,270	79.8

総事業費・コスト把握

区分	単位	21年度 実績	22年度 計画	22年度 実績	23年度 計画（目標値）	23年度 実績	24年度 計画
事業費　⑤	千円	141,548	168,812	150,355	178,008	142,347	183,682
（内）投資的経費等　⑥	千円	0	0	0	0	0	0
（内）委託費　⑦	千円	114,910	134,234	130,885	143,010	117,303	147,965
職員数（常勤｜非常勤）　⑧	人	8.61 / 1.00	12.26 / 1.00	11.96 / 1.00	11.31 / 2.00	11.36 / 2.00	11.09 / 2.00
人件費　（内）常勤職員分（超勤分含）　⑨	千円	76,448	109,359	106,683	100,659	101,104	98,701
人件費　（内）非常勤職員分　⑩	千円	2,793	2,950	2,950	6,160	6,160	6,160
総事業費⑤+⑨+⑩　⑪	千円	220,789	281,121	259,988	284,827	249,611	288,543
単位あたりコスト（⑪−⑥）÷①　⑫	円	107,075	133,867	87,215	125,474	84,729	127,111
財源　受益者負担分　⑬	千円	0	0	0	0	0	0
財源　国からの補助金等　⑭	千円	30,370	33,843	27,596	31,664	25,268	31,431
財源　都からの補助金等　⑮	千円	0	0	104	50	80	50
財源　その他の補助金等　⑯	千円	0	0	0	0	0	0
財源　特定財源計⑬+⑭+⑮+⑯　⑰	千円	30,370	33,843	27,700	31,714	25,348	31,481
財源　差引：一般財源⑪−⑰　⑱	千円	190,419	247,278	232,288	253,113	224,263	257,062
受益者負担比率⑬÷⑪	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

23年度予算執行率%　80.0

特記事項

①結核の患者数及び治療失敗者数は、平成24年6月現在の暫定数値です。
②結核患者の発生数は減少傾向にありますが、保健指導の回数を増やしきめ細やかに実施したため、治療が失敗・中断した件数も減少しました。
③HIV抗体検査を受検した人数は、平成21年度は新型インフルエンザの流行、22年度は東日本大震災による検査の中止等が影響し減少傾向にありましたが、23年度は増加しました。
④平成23年度は、乳幼児施設における集団感染の防止のため、職員及び保護者用の感染症予防リーフレットを作成し配布しました。

平成24年度　杉並区事務事業評価表

整理番号	346

		内　　容	規模	単位	事業費（千円）
23年度の事業実施状況	(1)主な取組み	結核対策			124,945
		エイズ対策			13,222
		性感染症対策			996
		感染症対策費			1,185
		その他（ 感染症の診査に関する協議会運営 ）			1,999
	(2)事業実績	結核患者に対し医療費の公費負担や服薬支援などによる療養支援を行うとともに、感染者を早期に発見するため接触者の調査や検査を行いました。また、腸管出血性大腸菌感染症や細菌性赤痢等の発生時は、疫学調査を行うとともに感染拡大防止のための指導を行いました。このほか、HIV等性感染症の早期発見と予防のため検査を実施しました。なお、感染症予防について広く周知するため、施設職員を対象とした講演会の開催、地域イベントにおける啓発活動等を実施しました。			

事業環境の変化	事業開始当初から現在までの変化	結核新登録患者数 H10　188人、H15　169人、H20　166人、H21　132人、H22　104人 HIV新規感染者及びエイズ患者報告数（東京都） H10　153人、H15　262人、H20　447人、H21　471件、H22　509人、H23　409人
	事業に対する住民の意見（事業に対する期待・要望・苦情など）	・個人情報を守りながら患者の治療を支援し、感染の危険のある接触者への検診を行うことが求められています。 ・土曜日実施のHIV即日検査、平日実施の感染症検査ともにニーズが高い状況にあります。 ・感染症流行時の迅速な対応や、新たな感染症等への万全な準備が期待されています。
	今後の予測	感染症の発生は事前に予測ができないため、国内のみならず海外をも含めた感染症の発生動向に注視し、感染症発生時に対応できる態勢を確保する必要があります。
評価と課題		結核対策では、接触者検診にQFT検査を積極的に活用することで、感染症の早期発見と発症予防を講じることができました。しかし、不特定の人が出入りする場所での若年者の感染は引き続き増加傾向にあり、接触者の特定が難しいなど新たな課題があります。 平成23年度は、若年層が多く集まる地域でのイベントに参加し、結核やHIV等の予防に関する啓発活動を行いましたが、このような啓発活動を継続し実施する必要があります。

改善・見直しの方向（中長期）	今後の方向性（見直しの視点）	Ⅰ　事業の方向性	○ 拡　充　◉ 現状維持　○ 縮　小　○ 廃　止
		Ⅱ　事業の改善	○ 事業内容の変更　○ 実施方法の変更

感染症の発生は事前に予測することが困難ですが、発生動向等の情報収集を行うとともに区民等へ情報提供し、発生時に的確かつ冷静な対応をとれるようにします。
また、普及啓発に力を入れ、感染症の予防と感染拡大防止に努めます。

特記事項	

平成24年度　杉並区事務事業評価表

事務事業名	新型インフルエンザ対策	款	4	項	5	目	5	事業	3	整理番号	347
担当部課名	杉並保健所保健予防課	係名	感染症係	連絡先電話番号	4525	昨年度整理番号	354				
（平成23年度担当部課名）	杉並保健所保健予防課	予算事業区分	既定事業								

事務事業の概要

事業開始　平成　19　年度　　☐ 主要事業

対象　☑ 個人　☑ 世帯　☑ 団体　☐ その他　☐ 内部管理

区内在住・在学・在勤の区民、区内企業、医療機関等

根拠法令等
(1) 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律
(2) 同法施行令

事業の目的・目標　（対象をどのような状態にしたいのか）

○適切な防疫措置等を実施し、急激な患者の増加をおさえるなど、医療の破綻や社会的混乱を防ぎます。
○区民等が新型インフルエンザについての正しい知識のもと、予防に努めるとともに発生時に冷静な対応ができるようになります。

活動指標名（式）

(1) 普及啓発活動回数

(2) 防疫等の訓練回数

活動内容　（事務事業の内容、やり方、手順）

○発生期における危機管理体制及び保健医療体制の整備を行う。
○発生時に感染拡大防止のための防疫措置等を実施する。
○区民・関係団体への情報提供・普及啓発を行う。

成果指標　※（代）＝適当な指標がない場合の代替指標

成果指標名（1）　（代）啓発用物品等の配布枚数

算定式・指標の説明等

成果指標名（2）　（代）訓練参加者数

算定式・指標の説明等

区分		単位	21年度 実績	22年度 計画	22年度 実績	23年度 計画（目標値）	23年度 実績	24年度 計画	計画（目標値）に対する23年度の達成率　%
指標	活動指標（1）　①	回	3	3	3	3	2	3	66.7
指標	活動指標（2）　②	回	2	4	4	4	1	4	25.0
指標	成果指標（1）　③	枚	45,000	57,000	61,000	37,200	14,000	38,000	37.6
指標	成果指標（2）　④	人	100	150	180	150	50	150	33.3
総事業費・コスト把握	事業費　⑤	千円	112,763	26,587	13,247	1,493	1,308	6,263	23年度予算執行率%　87.6
総事業費・コスト把握	（内）投資的経費等　⑥	千円	0	0	0	0	0	0	
総事業費・コスト把握	（内）委託費　⑦	千円	15,332	4,448	3,477	261	210	550	
総事業費・コスト把握	職員数（常勤｜非常勤）　⑧	人	6.22 / 0.00	1.00 / 0.00	1.43 / 0.00	0.75 / 0.00	0.77 / 0.00	0.90 / 0.00	
総事業費・コスト把握	人件費　（内）常勤職員分（超勤分含）　⑨	千円	55,227	8,920	12,756	6,675	6,853	8,010	
総事業費・コスト把握	人件費　（内）非常勤職員分　⑩	千円	0	0	0	0	0	0	
総事業費・コスト把握	総事業費⑤+⑨+⑩　⑪	千円	167,990	35,507	26,003	8,168	8,161	14,273	
総事業費・コスト把握	単位あたりコスト（⑪−⑥）÷①　⑫	円	55,996,667	11,835,667	8,667,667	2,722,667	4,080,500	4,757,667	
総事業費・コスト把握	財源　受益者負担分　⑬	千円	0	0	0	0	0	0	
総事業費・コスト把握	財源　国からの補助金等　⑭	千円	0	0	0	0	0	0	
総事業費・コスト把握	財源　都からの補助金等　⑮	千円	59,262	0	238	328	148	337	
総事業費・コスト把握	財源　その他の補助金等　⑯	千円	0	0	0	0	0	0	
総事業費・コスト把握	財源　特定財源計⑬+⑭+⑮+⑯　⑰	千円	59,262	0	238	328	148	337	
総事業費・コスト把握	財源　差引：一般財源⑪−⑰　⑱	千円	108,728	35,507	25,765	7,840	8,013	13,936	
総事業費・コスト把握	受益者負担比率⑬÷⑪	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

特記事項

新型インフルエンザ(H1N1)の発生を受け、平成21及び22年度にはワクチン接種関係費、区民対応窓口運営経費等の対策費を計上していました。23年度からは、主に普及啓発費、防疫用防護資材等の経費を計上し、日ごろの備えを行っています。

平成24年度　杉並区事務事業評価表

整理番号	347

		内　　容	規模	単位	事業費（千円）
23年度の事業実施状況	(1)主な取組み	流行時対策費			699
		普及啓発			398
		薬品の保管等			211
		その他（　　）			0
	(2)事業実績	平成23年度は、地域イベントにおいてクイズラリーや啓発資材による啓発活動を行いました。 また、防疫用の防護資材を保管・管理し、新型インフルエンザの発生及び流行に備えています。			

事業環境の変化	事業開始当初から現在までの変化	平成17年度に策定した「杉並区新型インフルエンザ行動計画」に基づき訓練を実施するなど、発生時の対応に備えてきました。また、21年度における新型インフルエンザ（H1N1）発生時の経験を踏まえ、国において新型インフルエンザ対策行動計画の見直しや必要な法令の整備が行われました。
	事業に対する住民の意見 （事業に対する期待・要望・苦情など）	医療機関等関係機関から、新型インフルエンザ発生時における相互連携の強化に関する必要性について意見がありました。
	今後の予測	平成23年9月に国の新型インフルエンザ対策行動計画が改定され、発生段階に応じた対応やサーベイランスの方法について見直しがなされました。また、24年5月には、新型インフルエンザ等対策特別措置法が公布され、特定接種の優先順位や緊急事態宣言発令時の行動制限等に関する事項が規定されました。 今後、国・都の動向を踏まえながら、区の新型インフルエンザ対策の見直しが必要となります。
評価と課題		区では、健康危機管理の視点から新型インフルエンザ行動計画、業務継続計画を策定し訓練を実施するなど、新型インフルエンザ等の発生時に備えています。 一方、東京都では、区市の区域を越えた相互連携の必要性から、複数区によるブロックの医療体制確保計画の策定を進めています。今後、周辺区市との連携の強化がますます重要となるため、連携のあり方が課題となっています。

改善・見直しの方向（中長期）	今後の方向性 （見直しの視点）	Ⅰ　事業の方向性	◉ 拡　充　○ 現状維持　○ 縮　小　○ 廃　止
		Ⅱ　事業の改善	○ 事業内容の変更　○ 実施方法の変更
	国・都の動向を踏まえ、区の制度や体制の整備を進めていきます。なお、その際は、区民や関係機関等に充分な説明を行い理解を得るとともに、広く意見を取り入れます。 今後は、区民や医療機関を始めとした関係機関等との連携のもとに、地域全体で取り組んでいく必要があります。		

特記事項	

平成24年度　杉並区事務事業評価表

事務事業名	保健所等施設の維持管理	款	4	項	5	目	6	事業	1	整理番号	348
担当部課名	杉並保健所地域保健課	係名	管理係	連絡先電話番号	4528	昨年度整理番号	355				
（平成23年度担当部課名）	杉並保健所地域保健課	予算事業区分	既定事業								

事務事業の概要

事業開始　平成　11　年度　　☐ 主要事業

対象　☑ 個人　☐ 世帯　☐ 団体　☐ その他　☑ 内部管理

保健所および保健医療センター利用者

根拠法令等
(1) 地域保健法・同施行令・同施行規則
(2) 杉並保健所設置条例

事業の目的・目標（対象をどのような状態にしたいのか）

施設及び環境を安全で快適な状態にします。

活動指標名（式）
(1) 建物面積
(2) 保守委託契約件数

活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）

○保健所および保健医療センターの①庁舎管理②設備保守管理③備品管理を行う。

成果指標　※（代）＝適当な指標がない場合の代替指標

成果指標名(1)　不具合件数

算定式・指標の説明等

成果指標名(2)

算定式・指標の説明等

指標

区分		単位	21年度 実績	22年度 計画	22年度 実績	23年度 計画（目標値）	23年度 実績	24年度 計画	計画（目標値）に対する23年度の達成率 %
活動指標(1)	①	㎡	6426.13	6426.13	6426.13	6426.13	6426.13	6426.13	100.0
活動指標(2)	②	件	17	17	17	17	22	22	129.4
成果指標(1)	③	件	21	0	23	0	22	0	
成果指標(2)	④								

総事業費・コスト把握

区分		単位	21年度 実績	22年度 計画	22年度 実績	23年度 計画（目標値）	23年度 実績	24年度 計画
事業費	⑤	千円	78,324	92,251	75,205	86,664	74,784	99,522
(内)投資的経費等	⑥	千円	646	200	146	0	315	0
(内)委託費	⑦	千円	50,296	61,766	48,510	56,325	50,298	68,854
職員数（常勤｜非常勤）	⑧	人	0.45 | 0.20	0.60 | 0.00	0.77 | 0.00	0.40 | 0.20	0.76 | 0.00	0.70 | 0.00
人件費 (内)常勤職員分(超勤分含)	⑨	千円	3,996	5,352	6,868	3,560	6,764	6,230
人件費 (内)非常勤職員分	⑩	千円	559	0	0	616	0	0
総事業費⑤+⑨+⑩	⑪	千円	82,879	97,603	82,073	90,840	81,548	105,752
単位あたりコスト (⑪−⑥)÷①	⑫	円	12,797	15,157	12,749	14,136	12,641	16,457
財源 受益者負担分	⑬	千円	428	333	471	389	452	419
財源 国からの補助金等	⑭	千円	0	0	0	0	0	0
財源 都からの補助金等	⑮	千円	0	0	0	0	0	0
財源 その他の補助金等	⑯	千円	0	0	0	0	0	0
財源 特定財源計 ⑬+⑭+⑮+⑯	⑰	千円	428	333	471	389	452	419
財源 差引：一般財源⑪−⑰	⑱	千円	82,451	97,270	81,602	90,451	81,096	105,333
受益者負担比率⑬÷⑪		%	0.5	0.3	0.6	0.4	0.6	0.4

23年度予算執行率%　86.3

特記事項

①平成11年4月竣工
②建物面積は荻窪保健センターを含みます。
③事業の性質上、目標値は設定しません。
④入札により差金が生じているため、執行率が低くなっています。

平成24年度　杉並区事務事業評価表

整理番号	348

23年度の事業実施状況

(1)主な取組み

内　　容	規模	単位	事業費(千円)
建物総合管理委託	3	件	25,247
光熱水費(電気・ガス・水道・電話)			19,729
機械設備保守点検業務委託	1	件	14,133
画像診断システムの保守委託等(保健予防課)	6	件	1,809
その他 (委託・修繕・維持管理用品・電柱広告使用料)			13,866

(2)事業実績

保健所及び保健医療センターの機能を低下させないよう、維持管理を行いました。

事業環境の変化

事業開始当初から現在までの変化

平成11年度の「休日等夜間急病診療所」運営開始時は、年間を通じて開設しましたが、平成12年度と13年度の平日は休止とし、平成14年度は平日夜間の「小児夜間急病診療所」を開設しました。夜間開設時間の延長に伴い、警備員や駐車場管理の委託費が増大しました。平成17年度に「杉並区急病医療情報センター」の委託事業の開始により、施設内の「テレホンサービス事業」を廃止しました。平成23年度には開設時間を変更しました。平成18年度に地域保健課が新設され、保健予防課ではHIV検査、健康推進課では休日パパママ学級(平成24年度から子育て支援課所管)の委託事業などが始まり、土・日曜日の施設利用頻度が高くなりました。平成19年度に「医療安全相談窓口」を開設しました。平成23年10月1日に杉並保健所内に歯科保健医療センターが移転開設しました。

事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)

今後の予測

建設後10年以上経過しているため、建物・設備及び機器の劣化等により修繕費および保全費用等の経費の増加が見込まれます。

評価と課題

経年劣化により修繕箇所が増加しているので、保健所を利用する区民が安全で快適に利用できるよう、今後も施設設備の不具合の発生を抑制していく必要があります。
節電のため、照明の間引きや空調運転の調整などを行っていますが、保健所を利用する区民にも理解されるよう努める必要があります。
感染症法で定められた検診等を行うためには、耐用年数を過ぎたCRシステムを新システムへ入れ替える必要がありますが、費用が高額なため入替えが難しい状況にあります。

改善・見直しの方向(中長期)

今後の方向性(見直しの視点)

Ⅰ　事業の方向性	○ 拡　充	◉ 現状維持	○ 縮　小	○ 廃　止
Ⅱ　事業の改善	○ 事業内容の変更	◉ 実施方法の変更		

各課・事業所が実施する事業により維持経費が増減する要素が大きく、その年の気候により光熱水費が増減するため、一概に前年と比較できません。
平成24年度節電行動計画に沿った節電に取り組みます。
職員一人ひとりの節水・紙の節約等の意識をさらに高めていきます。
また、定期的な保守点検と修繕により、施設設備の不具合発生の抑制に努めます。

特記事項

平成24年度　杉並区事務事業評価表

事務事業名	荻窪保健センターの維持管理	款	4	項	5	目	6	事業	2	整理番号	349
担当部課名	杉並保健所荻窪保健センター	係名	業務係	連絡先電話番号	4526	昨年度整理番号	356				
（平成23年度担当部課名）	杉並保健所荻窪保健センター	予算事業区分	既定事業								

事務事業の概要

事業開始　昭和　50　年度　　☐ 主要事業

対象　☑ 個人　☐ 世帯　☐ 団体　☐ その他　☑ 内部管理

施設の維持管理：健康相談・健診等の利用者、自主グループ

根拠法令等
(1) 地域保健法・同施行令・同施行規則
(2) 杉並区保健所設置条例

事業の目的・目標　（対象をどのような状態にしたいのか）

設備、機器の保全・保守に努め、健康相談・各種健診等で来所した区民に快適な施設環境と、的確な相談や正確な健診等を提供します。

活動指標名（式）

(1) 建物面積㎡

(2) 保守委託契約件数

活動内容　（事務事業の内容、やり方、手順）

○設備、施設機器、医療機器等各種備品の管理、保守点検等を定期的に実施し、必要に応じ修繕等を行う。

成果指標　※（代）＝適当な指標がない場合の代替指標

成果指標名（1）　修繕件数

算定式・指標の説明等

成果指標名（2）

算定式・指標の説明等

区分			単位	21年度 実績	22年度 計画	22年度 実績	23年度 計画（目標値）	23年度 実績	24年度計画	計画（目標値）に対する23年度の達成率　%
指標	活動指標（1）	①	㎡	1,355	1,355	1,355	1,355	1,355	1,355	100.0
指標	活動指標（2）	②	件	5	5	5	5	4	4	80.0
指標	成果指標（1）	③	件	1	4	1	4	1	3	25.0
指標	成果指標（2）	④								
総事業費・コスト把握	事業費	⑤	千円	1,483	1,823	1,660	1,706	1,448	5,439	23年度予算執行率%　84.9
総事業費・コスト把握	（内）投資的経費等	⑥	千円	195	0	147	0	0	0	特記事項
総事業費・コスト把握	（内）委託費	⑦	千円	585	798	653	827	653	752	
総事業費・コスト把握	職員数（常勤｜非常勤）	⑧	人	1.70　0.40	1.70　0.40	1.70　0.40	1.70　0.40	1.70　0.40	2.25　0.80	
総事業費・コスト把握	人件費 （内）常勤職員分（超勤分含）	⑨	千円	15,094	15,164	15,164	15,130	15,130	20,025	
総事業費・コスト把握	人件費 （内）非常勤職員分	⑩	千円	1,117	1,180	1,180	1,232	1,232	2,464	
総事業費・コスト把握	総事業費⑤+⑨+⑩	⑪	千円	17,694	18,167	18,004	18,068	17,810	27,928	
総事業費・コスト把握	単位あたりコスト（⑪−⑥）÷①	⑫	円	12,914	13,407	13,179	13,334	13,144	20,611	
総事業費・コスト把握	財源 受益者負担分	⑬	千円	0	0	0	0	0	0	
総事業費・コスト把握	財源 国からの補助金等	⑭	千円	0	0	0	0	0	0	
総事業費・コスト把握	財源 都からの補助金等	⑮	千円	0	0	0	0	0	0	
総事業費・コスト把握	財源 その他の補助金等	⑯	千円	0	0	0	0	0	0	
総事業費・コスト把握	財源 特定財源計⑬+⑭+⑮+⑯	⑰	千円	0	0	0	0	0	0	
総事業費・コスト把握	財源 差引：一般財源⑪−⑰	⑱	千円	17,694	18,167	18,004	18,068	17,810	27,928	
総事業費・コスト把握	受益者負担比率⑬÷⑪		%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

平成24年度　杉並区事務事業評価表

整理番号	349

23年度の事業実施状況

(1)主な取組み

内　　容	規模	単位	事業費(千円)
修繕費	1	件	6
器機保守委託	4	件	545
賃借料	1	件	239
その他（ 事務費ほか ）			658

(2)事業実績

各種の健康診査や健康相談等を実施するため、医療機器備品類の買換え、及び保守点検委託を実施しました。

事業環境の変化

事業開始当初から現在までの変化

急速に進む少子高齢化や女性の社会進出、変動する経済情勢などにより、区民の生活や価値観は一層多様化し、保健福祉サービスのあり方にも変化が求められています。また、医療関係機器等備品類に、耐用年数を超え、交換の時期を迎えているものも多くなりつつあります。

事業に対する住民の意見（事業に対する期待・要望・苦情など）

駅に近いこともあり、調理実習室等の一般開放への要望があったため、保健センター共通の利用の基準を定めました。

今後の予測

今後、医療機器等備品類の老朽化が一層顕著になることから、センターを適切に維持管理するために計画的な更新が必要になります。

評価と課題

健診事業で用いる機器については、定期的な保守点検を行うなどで事業に支障がないよう整備ができました。

改善・見直しの方向（中長期）

今後の方向性（見直しの視点）

Ⅰ　事業の方向性	○ 拡　充	◉ 現状維持	○ 縮　小	○ 廃　止
Ⅱ　事業の改善	○ 事業内容の変更	○ 実施方法の変更		

保健所には複数の施設が入っており、来所者には分かりやすい案内・誘導とはいえませんでしたが、入り口に案内人を配置して改善をして行きます。
また、健康相談・各種健診等で来所した区民に的確な相談や正確な健診が出来るよう、施設環境を整備します。

特記事項

平成24年度　杉並区事務事業評価表

事務事業名	高井戸保健センターの維持管理	款	4	項	5	目	6	事業	3	整理番号	350
担当部課名	杉並保健所高井戸保健センター	係名	業務係	連絡先電話番号	4506	昨年度整理番号	357				
（平成23年度担当部課名）	杉並保健所高井戸保健センター	予算事業区分	既定事業								

事務事業の概要

事業開始　昭和　42　年度　　☐ 主要事業

対象　☑ 個人　☐ 世帯　☑ 団体　☐ その他　☑ 内部管理

施設の維持管理：健康相談や各種健診等利用者、自主グループ

根拠法令等
(1) 地域保健法・同施行令・同施行規則
(2) 杉並区保健所設置条例

事業の目的・目標　（対象をどのような状態にしたいのか）

○庁舎・機器の保全・保守に努め、健康相談・各種健診等で来所した区民にとって、快適な環境を整備します。

活動指標名（式）
(1) 建物面積㎡
(2) 保守契約委託件数

活動内容　（事務事業の内容、やり方、手順）

○庁舎、設備機器、医療機器等各種備品の管理を行うとともに、保守点検及び修繕を行う。

成果指標　※（代）＝適当な指標がない場合の代替指標

成果指標名（1）　修繕件数
算定式・指標の説明等
成果指標名（2）
算定式・指標の説明等

区分			単位	21年度 実績	22年度 計画	22年度 実績	23年度 計画（目標値）	23年度 実績	24年度 計画	計画（目標値）に対する23年度の達成率　%
指標	活動指標（1）	①	㎡	1,357	1,357	1,357	1,357	1,357	1,357	100.0
指標	活動指標（2）	②	件	15	15	17	15	16	15	106.7
指標	成果指標（1）	③	件	6	10	11	10	11	10	110.0
指標	成果指標（2）	④								
総事業費・コスト把握	事業費	⑤	千円	13,913	13,344	12,952	13,548	13,037	17,032	23年度予算執行率%　96.2
総事業費・コスト把握	（内）投資的経費等	⑥	千円	0	0	0	0	0	0	特記事項
総事業費・コスト把握	（内）委託費	⑦	千円	6,958	7,290	7,219	7,337	7,200	7,509	
総事業費・コスト把握	職員数（常勤｜非常勤）	⑧	人	1.86　0.20	1.86　0.20	1.86　0.20	1.89　0.20	1.89　0.00	1.86　0.03	
総事業費・コスト把握	人件費　（内）常勤職員分（超勤分含）	⑨	千円	16,515	16,591	16,591	16,821	16,821	16,554	
総事業費・コスト把握	人件費　（内）非常勤職員分	⑩	千円	559	590	590	616	0	92	
総事業費・コスト把握	総事業費⑤+⑨+⑩	⑪	千円	30,987	30,525	30,133	30,985	29,858	33,678	
総事業費・コスト把握	単位あたりコスト（⑪−⑥）÷①	⑫	円	22,835	22,494	22,206	22,833	22,003	24,818	
総事業費・コスト把握	財源　受益者負担分	⑬	千円	0	0	0	0	0	0	
総事業費・コスト把握	財源　国からの補助金等	⑭	千円	0	0	0	0	0	0	
総事業費・コスト把握	財源　都からの補助金等	⑮	千円	0	0	0	0	0	0	
総事業費・コスト把握	財源　その他の補助金等	⑯	千円	0	0	0	0	0	0	
総事業費・コスト把握	財源　特定財源計⑬+⑭+⑮+⑯	⑰	千円	0	0	0	0	0	0	
総事業費・コスト把握	財源　差引：一般財源⑪−⑰	⑱	千円	30,987	30,525	30,133	30,985	29,858	33,678	
総事業費・コスト把握	受益者負担比率⑬÷⑪		%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

平成24年度　杉並区事務事業評価表

整理番号	350

23年度の事業実施状況		内　容	規模	単位	事業費（千円）
	(1)主な取組み	清掃業務請負委託	1	件	4,839
		機械設備保守委託	1	件	309
		光熱水費	12	月	2,463
		修繕費	11	件	1,036
		その他（各種保守業務委託、賃貸借料　ほか）			4,390
	(2)事業実績	歯科室及び厚生室の雨漏り補修、ブラインドの取替修理、電話交換機バッテリー交換修理、などを行いました。			

事業環境の変化		
	事業開始当初から現在までの変化	少子高齢化や女性の社会進出、長引く経済不況などにより、区民の生活様式は一層多様化したうえ、原発事故等による身体への影響など、区民の健康に関する関心はいままで以上に高くなっています。保健福祉サービスのあり方にも変化が求められています。
	事業に対する住民の意見（事業に対する期待・要望・苦情など）	高齢者、乳幼児、障害者などが多く利用される施設のため、エレベーター設置の要望が出されています。
	今後の予測	センター施設の老朽化に加え、備品等の経年劣化が進んでおり、順次、設備や施設の補修、備品の交換等が必要になっています。
評価と課題		安心で快適に利用していただける施設の維持管理に取り組んできていますが、施設の老朽化や、利用者のニーズに即したエレベーターの設置など、大規模な修繕が必要になっています。 修繕の緊急対応度により優先順位をつけ、可能なところから施設保全に取組んでいきます。

改善・見直しの方向（中長期）			
	今後の方向性（見直しの視点）	Ⅰ　事業の方向性	◉ 拡　充　○ 現状維持　○ 縮　小　○ 廃　止
		Ⅱ　事業の改善	○ 事業内容の変更　○ 実施方法の変更
	23年度は、歯科室及び厚生室の雨漏り補修、ブラインドの取替修理、電話交換機バッテリー交換修理などを行いました。 24年度は、省エネ・省資源の観点から1F部分の歯科室等に網戸の取付けなどを行います。 今後も、施設等の状況確認を日常的に行い、営繕課調査等を通して安全な施設維持を図っていきます。		

特記事項	

平成24年度　杉並区事務事業評価表

事務事業名	高円寺保健センターの維持管理	款	4	項	5	目	6	事業	4	整理番号	351
担当部課名	杉並保健所高円寺保健センター	係名	業務係	連絡先電話番号	4512	昨年度整理番号	358				
（平成23年度担当部課名）	杉並保健所高円寺保健センター	予算事業区分	既定事業								

事務事業の概要

事業開始　昭和　50　年度　　☐ 主要事業

対象　☑ 個人　☐ 世帯　☑ 団体　☐ その他　☑ 内部管理

施設の維持管理：健康相談・健診等利用者、自主グループ

根拠法令等
(1) 地域保健法・同施行令・同施行規則
(2) 杉並区保健所設置条例

事業の目的・目標　（対象をどのような状態にしたいのか）

庁舎・機器の保全・保守に努め、相談・各種健診等で来所した区民にとって、快適な環境を整備します。

活動指標名（式）
(1) 建物面積㎡
(2) 保守委託契約件数

活動内容　（事務事業の内容、やり方、手順）

○庁舎・設備機器等の維持管理、保守点検等を定期的に行い、必要に応じて修繕を行う。

成果指標　※（代）＝適当な指標がない場合の代替指標

成果指標名（1）　修繕件数

算定式・指標の説明等

成果指標名（2）

算定式・指標の説明等

指標

区分		単位	21年度 実績	22年度 計画	22年度 実績	23年度 計画（目標値）	23年度 実績	24年度計画	計画（目標値）に対する23年度の達成率　%
活動指標（1）	①	㎡	1,765	1,765	1,765	1,765	1,765	1,765	100.0
活動指標（2）	②	件	14	14	11	11	11	14	100.0
成果指標（1）	③	件	5	5	4	5	4	5	80.0
成果指標（2）	④								

総事業費・コスト把握

区分		単位	21年度 実績	22年度 計画	22年度 実績	23年度 計画（目標値）	23年度 実績	24年度計画
事業費	⑤	千円	16,331	17,597	12,959	15,416	11,797	16,565
（内）投資的経費等	⑥	千円	0	0	0	0	0	0
（内）委託費	⑦	千円	11,508	8,429	6,563	6,938	6,475	7,075
職員数（常勤｜非常勤）	⑧	人	1.51 | 0.00	1.60 | 0.00	1.50 | 0.00	1.60 | 0.00	1.50 | 0.00	1.50 | 0.00
人件費　（内）常勤職員分（超勤分含）	⑨	千円	13,407	14,272	13,380	14,240	13,350	13,350
人件費　（内）非常勤職員分	⑩	千円	0	0	0	0	0	0
総事業費⑤+⑨+⑩	⑪	千円	29,738	31,869	26,339	29,656	25,147	29,915
単位あたりコスト（⑪−⑥）÷①	⑫	円	16,849	18,056	14,923	16,802	14,248	16,949
財源　受益者負担分	⑬	千円	0	0	0	0	0	0
財源　国からの補助金等	⑭	千円	0	0	0	0	0	0
財源　都からの補助金等	⑮	千円	0	0	0	0	0	0
財源　その他の補助金等	⑯	千円	0	0	0	0	0	0
財源　特定財源計⑬+⑭+⑮+⑯	⑰	千円	0	0	0	0	0	0
財源　差引：一般財源⑪−⑰	⑱	千円	29,738	31,869	26,339	29,656	25,147	29,915
受益者負担比率⑬÷⑪		%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

23年度予算執行率%　76.5

特記事項

平成24年度　杉並区事務事業評価表

整理番号	351

23年度の事業実施状況

(1)主な取組み

内　　容	規模	単位	事業費(千円)
清掃業務請負委託	1	件	3,965
機械設備保守委託	1	件	641
光熱水費	12	月	2,739
その他（ 各種保守業務委託、賃貸借料ほか ）			4,452

(2)事業実績

○日常清掃はじめ、庁舎・設備機器等の維持管理(日常点検等)、定期保守点検等を行い、年4件の修繕を行いました。

事業環境の変化

事業開始当初から現在までの変化	空調設備・給排水等の老朽化から、平成21年度に大規模改修工事を実施しました。 22年度途中から、高円寺保健センターで維持管理を行っていた分室を、障害者施策課を通し社会福祉法人に貸し出すこととなりました。
事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	明るくきれいになった庁舎への評価がある一方で、昇降機がなく、2階の事務室には階段で行くしかないことへの不満の声も聞かれます。
今後の予測	大規模修繕を終えたばかりであり、今後日常点検を常日頃から励行することにより、施設及び設備の安全面、保全面は十分に保てるものと予測できます。
評価と課題	機器や建物の不具合による修繕が減少しましたが、大規模な機器の入れ替えにより、光熱費の増加は避けらず、節電、省エネの方策を十分検討する必要があります。

改善・見直しの方向（中長期）

今後の方向性(見直しの視点)		
Ⅰ　事業の方向性	○拡　充　◉現状維持　○縮　小　○廃　止
Ⅱ　事業の改善	○事業内容の変更　○実施方法の変更

引き続き、区民が安心かつ快適に利用できる施設として、日常点検をこまめに行い適正な維持管理に努めます。

特記事項

平成24年度　杉並区事務事業評価表

事務事業名	上井草保健センターの維持管理	款	4	項	5	目	6	事業	5	整理番号	352
担当部課名	杉並保健所上井草保健センター	係名	業務係	連絡先電話番号	4504	昨年度整理番号	359				
（平成23年度担当部課名）	杉並保健所上井草保健センター	予算事業区分	既定事業								

事務事業の概要

事業開始　昭和　60　年度　　☐ 主要事業

対象　☑ 個人　☐ 世帯　☐ 団体　☐ その他　☑ 内部管理

施設の維持管理：健康相談・健診等利用者、自主グループ

根拠法令等
(1) 地域保健法・同施行令・同施行規則
(2) 杉並区保健所の設置に関する条例

事業の目的・目標　（対象をどのような状態にしたいのか）

庁舎・機器の保全・保守に努め、健康相談や各種健診等で来所した区民にとって、快適な環境を整備するとともに非常時の安全確保を図ります。

活動指標名（式）
(1) 建物面積
(2) 保守契約委託件数

活動内容　（事務事業の内容、やり方、手順）

○庁舎・設備機器の維持管理、医療機器等各種備品を管理するため保守点検及び修繕等を行う。

成果指標　※（代）＝適当な指標がない場合の代替指標

成果指標名（1）　修繕件数

算定式・指標の説明等

成果指標名（2）

算定式・指標の説明等

区分			単位	21年度 実績	22年度 計画	22年度 実績	23年度 計画（目標値）	23年度 実績	24年度 計画	計画（目標値）に対する23年度の達成率　%
指標	活動指標（1）	①	㎡	815	815	815	815	815	815	100.0
指標	活動指標（2）	②	件	11	11	11	11	11	11	100.0
指標	成果指標（1）	③	件	13	10	13	13	9	10	69.2
指標	成果指標（2）	④								
総事業費・コスト把握	事業費	⑤	千円	10,173	9,154	8,250	8,704	6,916	11,563	23年度予算執行率%　79.5
総事業費・コスト把握	（内）投資的経費等	⑥	千円	0	0	0	0	0	0	特記事項
総事業費・コスト把握	（内）委託費	⑦	千円	5,071	5,111	5,043	4,988	4,190	5,097	
総事業費・コスト把握	職員数（常勤｜非常勤）	⑧	人	1.10　0.00	1.10　0.00	0.90　0.00	0.90　0.00	0.85　0.00	0.85　0.00	
総事業費・コスト把握	人件費 （内）常勤職員分（超勤分含）	⑨	千円	9,767	9,812	8,028	8,010	7,565	7,565	
総事業費・コスト把握	人件費 （内）非常勤職員分	⑩	千円	0	0	0	0	0	0	
総事業費・コスト把握	総事業費⑤+⑨+⑩	⑪	千円	19,940	18,966	16,278	16,714	14,481	19,128	
総事業費・コスト把握	単位あたりコスト（⑪−⑥）÷①	⑫	円	24,466	23,271	19,973	20,508	17,768	23,470	
総事業費・コスト把握	財源 受益者負担分	⑬	千円	0	0	0	0	3	451	
総事業費・コスト把握	財源 国からの補助金等	⑭	千円	0	0	0	0	0	0	
総事業費・コスト把握	財源 都からの補助金等	⑮	千円	0	0	0	0	0	0	
総事業費・コスト把握	財源 その他の補助金等	⑯	千円	0	0	0	0	0	0	
総事業費・コスト把握	財源 特定財源計⑬+⑭+⑮+⑯	⑰	千円	0	0	0	0	3	451	
総事業費・コスト把握	財源 差引：一般財源⑪−⑰	⑱	千円	19,940	18,966	16,278	16,714	14,478	18,677	
総事業費・コスト把握	受益者負担比率⑬÷⑪		%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.4	

平成24年度　杉並区事務事業評価表

整理番号	352

23年度の事業実施状況

(1)主な取組み

内　　容	規模	単位	事業費(千円)
清掃業務委託			2,613
機械設備保守委託			477
光熱水費	12	月	1,348
修繕費	9	件	507
その他（ 各種保守業務委託料、賃借料　ほか ）			1,971

(2)事業実績

清掃業務として日常及び定期清掃を委託実施しました。機械設備保守業務として空調設備等の定期点検を委託実施したほか、リース備品の賃貸借料の支払、電気・ガス・水道の光熱水費の支払、修繕請負業務の支払等を行いました。

事業環境の変化

事業開始当初から現在までの変化

少子高齢化や女性の社会進出、長引く経済不況などにより、区民の生活様式は一層多様化し、保健福祉サービスの質やあり方にも変化が求められています。
センターは、施設の老朽化に伴い、設備修繕が多々発生しています。ベビーカー等の盗難に備え、平成21年度に防犯カメラを設置しました。平成22年度から、検査を伴う一般健康相談が廃止され、X線室の機器が撤去されました。

事業に対する住民の意見（事業に対する期待・要望・苦情など）

今後の予測

省エネ実施プランを達成するためには、節減努力に加え、省エネ対応設備に交換する必要があります。施設の老朽化に伴い、修繕経費の増加が見込まれます。

評価と課題

建物の老朽化による修繕箇所や点検箇所を早期に発見し、安全確保に努めます。
光熱水費については、省エネ実施プランに基づき、経費の節減に努めるとともに、省エネ対応機器への交換と機器の修理・修繕との費用対効果を検証する必要があります。

改善・見直しの方向（中長期）

今後の方向性（見直しの視点）

Ⅰ　事業の方向性	○ 拡　充　◉ 現状維持　○ 縮　小　○ 廃　止
Ⅱ　事業の改善	○ 事業内容の変更　○ 実施方法の変更

一人ひとりが地域で安心して日常生活を送ることができるよう、保健センターの日常点検をこまめに行い、適正な維持管理に努めます。

特記事項

平成24年度　杉並区事務事業評価表

事務事業名	和泉保健センターの維持管理	款	4	項	5	目	6	事業	6	整理番号	353
担当部課名	杉並保健所和泉保健センター	係名	業務係	連絡先電話番号	4508	昨年度整理番号	360				
（平成23年度担当部課名）	杉並保健所和泉保健センター	予算事業区分	既定事業								

事務事業の概要

事業開始　昭和　56　年度　　☐ 主要事業

対象　☑ 個人　☐ 世帯　☑ 団体　☐ その他　☐ 内部管理

施設の維持管理：健康相談・健診等の利用者、自主グループ

根拠法令等
(1) 地域保健法・同施行令・同施行規則
(2) 杉並区保健所設置条例

事業の目的・目標　（対象をどのような状態にしたいのか）

○庁舎・機器の保全・保守に努めます。
○健診・相談等で来所した区民にとって快適で安全な環境を整備します。

活動指標名（式）

(1) 建物面積㎡

(2) 保守委託契約件数

活動内容　（事務事業の内容、やり方、手順）

○庁舎・設備機器の維持管理、保守点検等を定期的に行い、必要に応じて修繕を行います。

成果指標　※（代）＝適当な指標がない場合の代替指標

成果指標名（1）　修繕件数

算定式・指標の説明等

成果指標名（2）

算定式・指標の説明等

区分		単位	21年度 実績	22年度 計画	22年度 実績	23年度 計画（目標値）	23年度 実績	24年度計画	計画（目標値）に対する23年度の達成率　%
指標	活動指標（1）①	㎡	620	620	620	620	620	620	100.0
指標	活動指標（2）②	件	10	11	10	10	10	10	100.0
指標	成果指標（1）③	件	7	5	2	5	7	2	140.0
指標	成果指標（2）④								
総事業費・コスト把握	事業費⑤	千円	9,170	8,940	8,103	8,516	8,260	11,071	23年度予算執行率%　97.0
総事業費・コスト把握	（内）投資的経費等⑥	千円	0	75	57	0	0	0	特記事項
総事業費・コスト把握	（内）委託費⑦	千円	5,070	4,816	4,636	4,722	4,579	4,740	
総事業費・コスト把握	職員数（常勤｜非常勤）⑧	人	0.90 / 0.00	0.90 / 0.00	0.90 / 0.00	0.90 / 0.00	0.90 / 0.00	0.90 / 0.00	
総事業費・コスト把握	人件費 （内）常勤職員分（超勤分含）⑨	千円	7,991	8,028	8,028	8,010	8,010	8,010	
総事業費・コスト把握	人件費 （内）非常勤職員分⑩	千円	0	0	0	0	0	0	
総事業費・コスト把握	総事業費⑤+⑨+⑩⑪	千円	17,161	16,968	16,131	16,526	16,270	19,081	
総事業費・コスト把握	単位あたりコスト（⑪−⑥）÷①⑫	円	27,679	27,247	25,926	26,655	26,242	30,776	
総事業費・コスト把握	財源 受益者負担分⑬	千円	0	0	0	0	0	0	
総事業費・コスト把握	財源 国からの補助金等⑭	千円	0	0	0	0	0	0	
総事業費・コスト把握	財源 都からの補助金等⑮	千円	0	0	0	0	0	0	
総事業費・コスト把握	財源 その他の補助金等⑯	千円	0	0	0	0	0	0	
総事業費・コスト把握	財源 特定財源計⑬+⑭+⑮+⑯⑰	千円	0	0	0	0	0	0	
総事業費・コスト把握	財源 差引：一般財源⑪−⑰⑱	千円	17,161	16,968	16,131	16,526	16,270	19,081	
総事業費・コスト把握	受益者負担比率⑬÷⑪	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

平成24年度　杉並区事務事業評価表

整理番号	353

23年度の事業実施状況

(1)主な取組み

内　　容	規模	単位	事業費(千円)
施設保守管理委託			4,101
光熱水費	12	月	1,611
修繕費	7	件	475
その他（ 通信運搬費、賃借料等 ）			2,073

(2)事業実績

平成23年度は、老朽化した第一・第二診察室の間仕切りを取り替え、カンファレンスとプライバシーの環境を再整備しました。

事業環境の変化

事業開始当初から現在までの変化	昭和56年に事業開始して以降、30年以上経過しており、区民の生活様式は多様化し、保健福祉サービスの需要ガ増大しています。センターの建物や設備も経年的な劣化が進行しています。
事業に対する住民の意見（事業に対する期待・要望・苦情など）	建物・設備に対する特段の苦情要望は寄せられておりません。
今後の予測	経年劣化による小規模の修繕が発生すると考えられます。

評価と課題

毎年の小規模修繕により当面事業に支障がでることは想定されません。塗装のさびなどの劣化に対応した改修を進めていくとともに、昨年に引き続く電気使用量の削減に取り組む必要があります。

改善・見直しの方向（中長期）

今後の方向性（見直しの視点）		
Ⅰ　事業の方向性	○ 拡　充　◉ 現状維持　○ 縮　小　○ 廃　止
Ⅱ　事業の改善	○ 事業内容の変更　◉ 実施方法の変更

財源の確保が困難ですが、営繕課の施設調査を踏まえ、大規模改修も視野に入れて必要な施設改修を行っていく必要があります。

特記事項

平成24年度　杉並区事務事業評価表

事務事業名	歯科保健医療センターの維持管理	款	4	項	5	目	6	事業	7	整理番号	354
担当部課名	杉並保健所地域保健課	係名	地域医療係	連絡先電話番号	4528	昨年度整理番号	361				
（平成23年度担当部課名）	杉並保健所地域保健課	予算事業区分	既定事業								

事務事業の概要

事業開始　平成　13　年度　　☐ 主要事業

対象　☑ 個人　☐ 世帯　☐ 団体　☐ その他　☑ 内部管理

〇障害等などの理由でかかりつけ歯科医を持たない区民。同様に一般の歯科診療所での診療が困難な区民。

根拠法令等
(1) 杉並区立歯科保健医療センター条例
(2) 杉並区立歯科保健医療センター条例施行規則

事業の目的・目標　（対象をどのような状態にしたいのか）

〇年間を通じて歯科保健医療センターの施設機能を良好な状態に維持します。

活動指標名（式）
(1) 施設機能維持のための保守委託経費
(2) 施設機能維持のための医療機器等修繕費

活動内容　（事務事業の内容、やり方、手順）

〇歯科保健医療センターの建物及び医療機器等、施設機能を良好な状態に維持するための日常管理

成果指標　※（代）＝適当な指標がない場合の代替指標

成果指標名（1）	維持管理経費のうち修繕費の占める割合
算定式・指標の説明等	保守委託経費÷医療機器等修繕費
成果指標名（2）	
算定式・指標の説明等	

区分			単位	21年度 実績	22年度 計画	22年度 実績	23年度 計画（目標値）	23年度 実績	24年度計画	計画（目標値）に対する23年度の達成率　%
指標	活動指標（1）	①	千円	2,616	3,038	2,712	1,988	1,821		91.6
指標	活動指標（2）	②	千円	651	349	0	440	23		5.2
指標	成果指標（1）	③	%	24.9	11.0	0.0	10.0	1.2		12.0
指標	成果指標（2）	④								
総事業費・コスト把握	事業費	⑤	千円	5,286	6,032	5,253	3,483	2,782		23年度予算執行率%　79.9
総事業費・コスト把握	（内）投資的経費等	⑥	千円	554	941	941	0	0		特記事項
総事業費・コスト把握	（内）委託費	⑦	千円	2,616	3,184	2,857	2,134	1,939		23年度終了事業である。
総事業費・コスト把握	職員数（常勤｜非常勤）	⑧	人	0.40　0.00	0.40　0.00	0.30　0.30	0.20　0.00	0.10　0.10		
総事業費・コスト把握	人件費 （内）常勤職員分（超勤分含）	⑨	千円	3,552	3,568	2,676	1,780	890		
総事業費・コスト把握	人件費 （内）非常勤職員分	⑩	千円	0	0	885	0	308		
総事業費・コスト把握	総事業費⑤+⑨+⑩	⑪	千円	8,838	9,600	8,814	5,263	3,980		
総事業費・コスト把握	単位あたりコスト（⑪−⑥）÷①	⑫	円	3,167	2,850	2,903	2,647	2,186		
総事業費・コスト把握	財源 受益者負担分	⑬	千円	0	0	0	0	0		
総事業費・コスト把握	財源 国からの補助金等	⑭	千円	0	0	0	0	0		
総事業費・コスト把握	財源 都からの補助金等	⑮	千円	0	0	0	0	0		
総事業費・コスト把握	財源 その他の補助金等	⑯	千円	0	0	0	0	0		
総事業費・コスト把握	財源 特定財源計 ⑬+⑭+⑮+⑯	⑰	千円	0	0	0	0	0		
総事業費・コスト把握	財源 差引：一般財源⑪−⑰	⑱	千円	8,838	9,600	8,814	5,263	3,980		
総事業費・コスト把握	受益者負担比率⑬÷⑪		%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		

平成24年度　杉並区事務事業評価表

整理番号	354

		内　　容	規模	単位	事業費（千円）
23年度の事業実施状況	(1)主な取組み	建物管理委託等	11	件	1,821
		光熱水費	6	月	611
		医療機器（低体温維持装置）賃借	1	件	80
		その他（ 通信運搬費等 ）			270
	(2)事業実績	歯科保健センター診療延べ件数　1,894件			

事業環境の変化	事業開始当初から現在までの変化	○歯科保健医療センターは昭和49年建物で、施設の老朽化が年々目立ってきてこと。また、区議会・歯科医師会からの要望を受け、下井草から杉並区立保健医療センター内に平成23年10月に移転しました。
	事業に対する住民の意見（事業に対する期待・要望・苦情など）	○交通の利便性が高まるため、区の中央部への移転を歓迎する意見が寄せられています。
	今後の予測	歯科保健センターの事業と統合しました。
評価と課題		歯科保健センターの事業と統合しました。

改善・見直しの方向（中長期）	今後の方向性（見直しの視点）	Ⅰ　事業の方向性	○ 拡　充　○ 現状維持　○ 縮　小　◉ 廃　止
		Ⅱ　事業の改善	○ 事業内容の変更　◉ 実施方法の変更
	歯科保健医療センター事業と統合しました。		

特記事項	